

Creative Scala のためのクイックスタート

Creative Scala を使ったワークショップを始める前の下準備です。目標は何らかの Scala 開発環境をセットアップして円が表示されるのを確認することです。

必要なもの:

- ノートパソコン (Windows, macOS, Linux)
- インターネット回線

IntelliJ Scala Bundle 編 (初心者におすすめ)

1. IntelliJ Scala Bundle をダウンロードしてインストールします。
 - a. <https://github.com/JetBrains/intellij-scala-bundle/releases> をブラウザで開いて、v2018-11-30 というセクションから Windows の場合は `intellij-scala-bundle-2018-11-30-windows.zip`、macOS の場合は `intellij-scala-bundle-2018-11-30-osx.dmg`、Linux の場合は `intellij-scala-bundle-2018-11-30-linux.tar.gz` をダウンロードします。
 - b. ダウンロードしたファイルを開いてインストールしてください。
2. **IntelliJ Scala Bundle** を起動してください。
 - a. IntelliJ Scala Bundle が起動すると **Welcome to IntelliJ IDEA** というダイアログが出てきます。
 - b. ここで **Check out from Version Control** (バージョン管理からのチェックアウト) という一番下の選択肢を選んでください。
 - c. Clone Repository ダイアログが表示されるので URL に <https://github.com/eed3si9n/creative-scala-template.git> という URL をコピーしてください。
 - d. **Clone** ボタンを押してください。
 - e. Checkout From Version Control という確認ダイアログが出てきたら **Yes** を押してください。
 - f. Import Project from sbt というダイアログが出てくるので、そのまま **OK** を押してください。これでプロジェクトのインポートが開始します。
 - g. "creative-scala-template: sync finished" と表示されたらインポートが成功した状態です。
3. IntelliJ Scala Bundle の一番下の方にタブが色々並んでいます。
 - a. タブの中から **sbt shell** を選んで、しばらく待ちます。
 - b. しばらくするとタブの画面内で sbt が中で起動してプロジェクトが読み込まれます。"[IJ]sbt:creative-scala-template>" と表示されたら読み込みの成功です。
 - c. 表示された sbt の画面をクリックして **run** と書いて、リターンキーを押してください。赤い丸のある的が表示されたら成功です。

VS Code 編 (エディタが好きな人向け)

1. パッケージマネージャーをインストールします。
 - a. Windows の場合は、chocolatey (<https://chocolatey.org/install>) をインストールしてください。
 - b. macOS の場合は Home Brew (<https://brew.sh/>) をインストールしてください。
2. もし無ければ Git をインストールしてください。
 - a. Windows の場合は、`choco install git`
 - b. macOS の場合は、`brew install git`
3. もし無ければ Java Development Kit をインストールしてください。現在は色々な JDK がありますが、AdoptOpenJDK JDK 8 が安定していいと思います。
 - a. Windows の場合は、
`choco install adoptopenjdk8`
 - b. macOS の場合は、
`brew tap cask-versions && brew cask install adoptopenjdk8`
これは
`/Library/Java/JavaVirtualMachines/adoptopenjdk-8.jdk/Contents/Home/` にインストールされます。
4. sbt をインストールしてください。
 - a. Windows の場合は、
`choco install sbt`
 - b. macOS の場合は、
`brew install sbt`
5. VS Code をインストールします。
 - a. VS Code (<https://code.visualstudio.com/Download>) をダウンロードしてインストールしてください。
 - b. Extensions ボタン (QR コードっぽいアイコン) をクリックして、**metals** と検索して、**Scala (Metals)** をインストールします。
6. creative-scala-template を clone します。
`git clone https://github.com/eed3si9n/creative-scala-template.git`
7. VS Code を起動します。
 - a. Open Folder というボタンまたは、Open folder... というリンクを開いて、上で clone した creative-scala-template フォルダを開きます。
 - b. 画面右下に "New sbt workspace detected, would you like to import the build?" と表示されたら、**Import build** を選んでください。
 - c. VS Code のメニューバーから Terminal > **New Terminal** を選んで、新しい terminal 画面を表示します。
 - d. 出てきたら、中で sbt と打ち込んで sbt を起動します。
"sbt:creative-scala-template>" と表示されたら起動の完了です。
 - e. sbt のプロンプトに run と打ち込んでください。赤い丸のある的が表示されたら成功です。